



すずかけ

令和5年4月14日

No.1 (第238号)



文責及び発行責任者:校長

中町北小学校のホームページ更新中「中町北小」で検索

令和5年度のスタート

学校に子どもたちの元気な声と明るい笑顔が戻ってきました。いよいよ、新しい学年・学期が始まりました。

新型コロナウイルス感染症対策としてのマスクの着用についても文部科学省から4月以降の方針として着脱は個人の意思にゆだねる、との通知がなされています。本校では給食の際には以前から全員でマスクをして準備をする習慣がありましたのでその際は全員マスクをしています。授業中や休み時間の校内ではマスクをしないで生活ができるようになっていきます。検温カードでの健康観察や、教室の換気、手指消毒等の対応は今までと変わらず行います。また、本人の発熱等の風邪症状の場合は出席停止とするといった部分もそのまま継続します。しかしながら、今年度はできる限り、子どもたちの学習活動や学校行事を制限することなく行っていきたいと考えておりますので保護者や地域の皆様方のご支援とご協力の程よろしくお願いします。

校長

入学式 32名の1年生です。元気に学校へ来てくださいね。

始業式 みんな はりきっています。

初日の学級での様子です。

着任式 13名の先生方と新しいスタートです。

☆お願い①②☆

中町北小学校では、すべての子どもたちが、学校で安心安全に過ごし、学習していけるように、学習面と生活面で、特に長年継続して重点的に取り組んでいることがあります。一つは「中北学びスタンダード」、もう一つは「名前の呼び方と言葉づかい」です。どちらも、ご家庭の協力が不可欠です。内容を理解していただき、ご協力をお願いします。

① さっぴん とん ー子どもたちの学力を伸ばすためにー

本校では、子どもたちに確かな学力を身に付けさせるために、「中北学びスタンダード」という取組を続けています。そのいくつかを紹介します。

1 学習の約束

(1)授業と休み時間のけじめをつける。→チャイムを自分の席で静かに聞く。

(2)授業に集中できる学習環境をつくる。→筆箱の中身を整理する。

「筆箱ダイエット」を!

(3)さらに以下のような見た目よりも機能的な学習用具を推奨する。

- ・学習用品はシンプルで無地の物(下敷き、筆箱、鉛筆、定規など)
- ・鉛筆は円柱の物より、転がりにくい角柱の物
- ・消しゴムはよく消える白い物
- ・筆箱は中身が見えやすく整頓しやすいよう箱形の物



筆箱の中身

鉛筆5本(B以上)・消しゴム・定規
赤鉛筆・ネームペン・(鉛筆削り)

ノートの約束

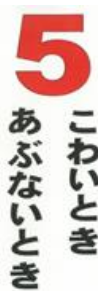
- ①下じきをしく。
 - ②Bいじょうのえんぴつで書く。
 - ③日づけを書く
 - ④じょうぎをつかって線を引く。
 - ⑤黒ばんを写すとき、白チョーク→えんぴつ 赤・黄チョーク→赤えんぴつなど
- ★ていねいな字でわかりやすくノートを書きましょう。

2 学びの型

(1)書く力を伸ばす。→ノートの約束をもとに学習したことをまとめる。

(2)聞く力を伸ばす。→「さっぴんとん」を合い言葉に、人を大事にする話の聞き方を身に付ける。

(3)話す力を伸ばす。→声の物差しを意識して、その場にあった声の大きさで話す。



3 授業

(1) 学び方の見通しをもつ。→授業の初めに学習のめあてを確認し、授業の終わりに学んだことの振り返りをする。

(2) 学び合うことで自分の考えを深める。→ハンドサインを使って発表をつなげる。

また、朝の学習やがんばりタイム、昼休みなどの時間を使って、基礎学力を定着させるため、読書や音読、国語・算数プリントに取り組んでいます。子どもたち一人一人の力を伸ばすため、家庭学習の習慣化や励ましの声かけなど、保護者の方々のご協力をよろしくお願いします。

② さわやかあいさつ あったかことば(いつでも・どこでも・だれにでも)

本校の子どもたちは、とても素晴らしいあいさつができます。自然に、いつでも、誰とでも、大きな声であいさつができます。これは、長年の取組の積み重ねと家庭や地域と学校が協力してきた成果だと考えます。子どもたちの意識の中に、あいさつは大切なことであるという考えが定着しています。

一方、言葉づかいの面では、相手の人権を大切にしていないこともありました。そのため、相手があたたかい気持ちになるような言葉づかいをすることを目標にして取り組んでいます。特に相手との人間関係の意識が表れやすい名前の呼び方については、相手の名前を最後まで丁寧に「さん・くん・ちゃん」で呼ぶことにしています。例えば、「呼び捨てであっても、人間関係ができていればいいのではないか」という考え方もあります。確かにそのようなことも言えますが、小学生という発達段階や全校生で取り組むということを考慮して、本校では、このようにしています。保護者の方々には、ご理解をしていただくとともに、子どもたちへの声かけをお願いします。



<ホームページや学校通信等での写真の使用について>

本校では、学習活動や学校行事で記録用として、またホームページや通信で公開する目的で写真を撮影し、学校通信や学級通信に利用しています。写真の撮影や使用に関して別途学校より文書をお配りし、ホームページへの写真の掲載について各ご家庭の意向を確認させていただきます。公開される範囲としては学級通信は学級のみ、学校通信は校区内、多可テレビは町内、となりますがホームページの公開の場合、かなり広い範囲となります。公開可能な部分をお知らせいただき、撮影や公開にご協力いただけますようお願いいたします。

<Tetoru(テトル)※保護者連絡ツール について>

現在、中町北小学校では災害・緊急時の連絡方法として安全安心メールを使用して保護者のみなさまへメール配信をしております。昨年度末より、多可町統一の保護者連絡ツールとして「Tetoru(テトル)」を導入しようとしております。当初はスマートフォンのアプリのみの対応となっていたため、登録ができない方もありましたが、この度携帯電話のメールでも登録可能となっています。今後は安全安心メールとの併用をしながら、今年度内に Tetoru に切り換えていく方向ですので、登録へのご協力をお願いします。未加入の家庭には学校から案内をお配りします。また、登録に際して分からないことがあれば、学校までお尋ねください。